

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月07日

計画の名称	富田林市における安全・安心下水道改築計画（防災・安全）（その５）（重点計画）												
計画の期間	令和０７年度 ～ 令和１１年度（５年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	富田林市												
計画の目標	総合地震対策計画に基づき重要管路の耐震化を行うとともに指定避難所となっている学校にマンホールトイレの整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	800	A	740	B	0	C	60	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	7.5	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R7	R9	R11	
1	R11末までに指定避難所となっている26箇所の学校にマンホールトイレの整備を行う			
	指定避難所となっている学校についてマンホールトイレの整備率を算定する。	54%	100%	100%
	整備済みの学校/指定避難所となっている学校（R7当初）14/26＝54％（R9末）26/26＝100％			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策事業	管路の耐震化及びマンホール トイレ設置工事	富田林市	■	■	■	■	■	740		策定済	
		総合地震対策計画																		
												小計						740		
											合計						740			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（ 汚水）	新設	総合地震対策計画	マンホールトイレ設置に伴う 付帯工事	富田林市	■	■	■			60		策定済
		基幹事業（A07-001）と一体で行うことで、災害時における避難所の衛生面の向上を図る。																	
		総合地震対策計画																	
												小計						60	
											合計						60		

事前評価チェックシート

計画の名称： 富田林市における安全・安心下水道改築計画（防災・安全）（その５）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 １）下水道の目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I．目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 ２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I．目標の妥当性 地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I．目標の妥当性 地域の課題への対応 ２）下水道の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II．計画の効果・効率性 事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
II．計画の効果・効率性 事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III．計画の実現可能性 地元の熱意 １）下水道に向けた機運がある。	○
III．計画の実現可能性 地元の熱意 ２）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III．計画の実現可能性 地元の熱意 ３）継続的な下水道の展開が見込まれる。	○
III．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

(参考図面)社会資本総合整備計画(防災・安全)

計画の名称 富田林市における安全・安心下水道改築計画(防災・安全)(その5)(重点計画)

計画の期間 令和7年度～令和11年度

交付対象 富田林市

